

門司学園中学校・高等学校 吹奏楽部

第64回 九州吹奏楽コンクール

金賞受賞



演奏する門司学園中のみなさんー熊本県立劇場

熊本市で24日に開かれた第64回九州吹奏楽コンクール中学校の部に、県内からは8校が出場、香椎第2

城南中が全国切符 九州吹奏楽コン 門司学園 金賞

中、玄洋中、城南中、内浜中、門司学園中の5校が金賞を受賞し、城南中は全国大会への出場権を得た。城南中は自由曲「吹奏楽のための風景詩『陽が昇るとき』より」を演奏。部長でトランペットを担当する3年の刀根風生さんは、「去年も全国大会に出たというプレッシャーを乗り越え、どこにも負けない努力をしてきた。全国ではお客の心に残る演奏をしたい」と話した。演奏直後、観客席から「すごい」「ブラボー」という声が聞こえ、目標に届いたと実感できた。指揮を担当した小寺聡教諭(39)は「昨年の全国大会で演奏した震災がテーマの曲『復興』からのつながり



副部長 野坂さん

部長 高田さん

副部長 糴井さん

コンマス 大田さん

私たちは日々の練習を大切に、本番までたくさん努力を重ねてきました。本番では、私たちの持っている力をすべて出し切り、金賞を受賞することが出来ました。いつも応援して下さっているたくさんの方々から結果で恩返しすることが出来てよかったです。今後も、門司学園吹奏楽部の応援をよろしくお願いいたします。

で今大会の自由曲を選んだ。変化の激しい曲想をつかむため、頭の中で膨らませるイメージを生徒たちと一緒に考えながらつくっていった」と話した。金賞を受けた内浜中は自由曲で「歌劇『ワラント』より」を演奏した。「言葉で伝えるオペラを吹奏楽で表現するのは難しい挑戦だった」と顧問の加藤善博教諭は振り返る。コントラスを担当する部長の美山青空さん(3年)は「過去最高の演奏ができて、本当に感謝です」と話した。



県勢 5校が金

九州吹奏楽コン高校

熊本市で25日に開かれた第64回九州吹奏楽コンクール高校の部に、県内からは8校が出場、九州産業大付属九州、北九州市立、福岡工業大付属城東、門司学園、精華女子の5校が金賞、修猷館、九州産業大付属九州産業、春日の3校が銀賞を受賞した。県内からは全国大会への出場校は選ばれなかった。

福岡工業大付属城東は、自由曲で「交響曲第1番『アーケエンジェルズ』より」を豊かな音色で演奏。指揮に立った音楽監督で同校OBの幸喜隆さん(52)は「城東らしい厚みのあるサウンドにマッチした曲を選び、豊かな集合音づくりに3カ月を注ぎました。素晴らしい生徒たちがよく頑張ってくれました」と話し、額の汗をぬぐった。

福岡工業大付属城東高

九州産業大付属九州高